

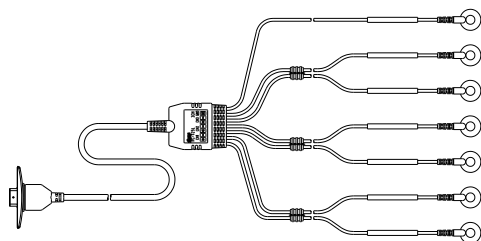
心電図入力コード PC-125

【禁忌・禁止】

- ・MRI でのご使用はできません。
[誘導起電力による局所的な発熱で、被検者が火傷を負うことがあります。]

【形状・構造及び原理等】

**構成品と種類



(図は PC-125L)

**種類

No.	品番	備考
1	PC-125	衣類内装着タイプ
2	PC-125S	ショートタイプ
3	PC-125L	ロングタイプ
4	PC-125A	衣類内装着タイプ (北米向け)
5	PC-125SA	ショートタイプ (北米向け)
6	PC-125LS	ロングタイプ (北米向け)

【使用目的又は効果】

使用目的

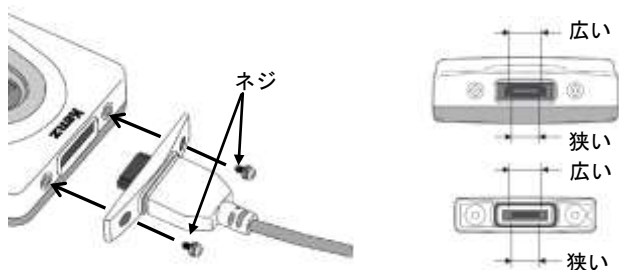
- ・患者の心電図信号を心電計 (ECG) に伝達する装置。
- ・本品は、あるパターンに従って電極を用いて胸部に取り付ける。

【使用方法等】

<心電図入力コード交換方法>

本品は「Cardy302Max/Mini」とネジ止めにより固定されます。

1. ネジを外し、心電図入力コードを外す。
2. 交換する心電図入力コードを「Cardy302Max/Mini」に接続してネジ止めする。接続の際、コネクタの向きに注意する。



<電極取り付け方法>

「Cardy302Max/Mini」に固定された本品をディスプレイ電極に接続した後、被検者にディスプレイ電極を装着し、心電図を記録する。

【使用上の注意】

*<重要な基本的注意>

- ・本品を電極や機器本体等からはずす際は、コードを持たずにコネクタを持ってはずして下さい。[断線のおそれがあります]
- ・本品は、薬液や水に触れないようにし、濡れた状態では使用しないで下さい。
- ・指定の装置以外への接続は、行わないで下さい。
- ・ケーブルをレコーダに取り付ける際はネジを奥までしっかり締めてください。
- ・ネジ止めの際、ネジのサイズに合った適当なプラスドライバを使用して下さい。
- ・固定に使用するネジは錆び防止のため必ず付属のものを使用して下さい。
- ・接続の際、本品と「Cardy302Max/Mini」間に塵、埃等の異物がないことを確認して下さい。
- ・接続の際、コネクタの形状を確認して下さい。向きが違う場合、接続できません。

**・本品の電極装着部及び中継部は防水仕様ではありません。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所等に保管しないで下さい。

使用温度: 10~45℃

使用湿度: 10~95%

有効期間・耐用期間

- ・有効使用年数 (自主基準)
有効期間 (耐用期間): 1 年
但し、これは推奨された環境で使用された場合で、使用状況により差異が生じることがあります。

【保守・点検に係る事項】

- ・本品使用後は、水またはぬるま湯に湿らせたガーゼ、または酒精綿で清拭して下さい。

**・シンナー、トルエンなどの有機溶剤は使用しないでください。
コードを拭く際は、接続コネクタ等からコードを引っ張るように拭かず、コード部を握って拭くこと。[コード被覆の劣化を促進し、破損のおそれがあります。特に有機溶剤やクレゾール石けん液等の消毒液はコード被覆の劣化を促進します。]
・清拭後は乾燥していることを確認してご使用下さい。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フタミ・エム・イー工業株式会社

TEL (042) 560-5661 FAX (042) 560-8934

発売元

株式会社スズケン

愛知県名古屋市中区東片端町 8 番地

TEL (052) 950-6325 FAX (052) 962-7440